

2020年6月1日
九州電力株式会社
西日本技術開発株式会社
株式会社 キューデン・インターナショナル

米国サーモケム社買収に係る株式購入契約を締結しました

—九電グループ初の単独での海外企業買収、更なる海外地熱発電事業の強化—

九電グループである株式会社キューデン・インターナショナルと西日本技術開発株式会社は、地熱技術サービスを提供するサーモケム社の買収に係る株式購入契約を締結しました（5月29日調印）。

サーモケム社は、高度な地熱技術サービス、専門機器の製造販売・研究開発、及びコンサルティングサービスを提供しており、その高い技術力や製品開発力、並びに豊富な知見により世界各国の地熱発電の開発・運営者から高い知名度を得ています。また九州電力が参画する世界最大級のインドネシア・サルララ地熱IPPプロジェクト（合計出力約33万kW）においても、井戸掘削工事中の流量測定や試験サービスなどの実施において大きな貢献を果たしています。

今回の買収により、これまで九電グループが培ってきた地熱発電の開発・運営に関する技術に、サーモケム社の高度な技術サービスが加わることで海外地熱開発・運営体制の強化につながり、地熱発電ビジネスの拡大及び地熱業界におけるプレゼンスの飛躍的な向上が期待できます。なお、サーモケム社は今後も独立した事業形態を維持し、これまで通りサービスを提供してまいります。

九電グループは、2030年までに海外の発電事業持分出力500万kWの達成と、再生可能エネルギーの開発で「九電グループ経営ビジョン2030」に掲げる持続可能な社会の実現を目指してまいります。

以上


ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。

〔サーモケム社 会社概要〕

項 目	概 要
会 社 名	サーモケム社及びサーモケム・インドネシア社 (Thermochem, Inc. 及び PT. Thermochem Indonesia)
本 社	米国カリフォルニア州サンタローザ (サーモケム社) インドネシア国バンドン (サーモケム・インドネシア社)
設 立	1983 年 (サーモケム社) 1998 年 (サーモケム・インドネシア社)
拠 点	米国及びインドネシア
代 表 者	ポール・N・フォン・ヒルツ氏
従業員数	53 名 (米国 : 24 名、インドネシア : 29 名)
主要事業	①技術サービス 自社開発した技術・製品等を用いた、高精度な蒸気や熱水等データの測定・成分分析 ②専門機器製造販売・研究開発 地熱開発・運用に必要な特殊機器の自社設計・製造・据付及び技術改良を目指した研究開発 ③コンサルティングサービス 地熱資源評価、発電所設計・運営のコンサルティングサービス
主要顧客	ホームット社 (米バ イリメーカー)、カルパ イン社 (米ガ イアース地熱発電)、EDC 社 (フィリピン地熱発電)、PGE 社 (インドネシア地熱発電)、ケア電力公社など

〔株キューデン・インターナショナル、西日本技術開発(株)、サーモケム社及びサーモケム・インドネシア社の地熱業務実績がある国・地域〕

